

低炭素社会実行計画(農林水産省所管業界のみ)

具体的内容

各業界が自主的に削減目標を設定し、その実現のためエネルギー効率の向上等による排出削減対策等を通じて温室効果ガスの排出削減を図る。

計画策定主体別の目標・進捗状況(20業種)

※2017年度実績が2020年度目標(12業種)、2030年度目標(7業種)を上回っている(緑色塗りつぶし)(2つ目標指標がある場合は全て上回っているもの)。

	2020年度目標				2030年度目標			
	【目標指標】	【基準年度】	【目標水準】 (基準年度比)	【2017年度実績】 (基準年度比)	【目標指標】	【基準年度】	【目標水準】 (基準年度比)	【2017年度実績】 (基準年度比)
日本スターチ・糖化工業会	CO ₂ 排出原単位	2005年度	▲3%	+12%	CO ₂ 排出原単位	2005年度	▲5%	+12%
日本乳業協会	エネルギー消費原単位	2013年度	年率▲1%	+2%	CO ₂ 排出量	2013年度	▲15%	▲13%
全国清涼飲料連合会 (旧・全国清涼飲料工業会)	CO ₂ 排出原単位	1990年度	▲10%	▲15%	CO ₂ 排出原単位	2012年度	▲18%	▲15%
日本パン工業会	CO ₂ 排出原単位	2013年度	年率▲1%	▲15%	CO ₂ 排出原単位	2013年度	年率▲1%	▲15%
日本缶詰びん詰レトルト食品協会 (旧・日本缶詰協会)	エネルギー消費原単位	2009年度	年平均▲1%	▲7%	エネルギー消費原単位	2009年度	年平均▲1%	▲7%
日本ビート糖業協会	エネルギー消費原単位	2010年度	▲15%	▲17%	エネルギー消費原単位	2010年度	▲15%	▲17%
日本植物油協会	CO ₂ 排出原単位	1990年度	▲16%	▲25%	CO ₂ 排出原単位	1990年度	▲16%	▲25%
	CO ₂ 排出量	1990年度	▲8%	▲15%	CO ₂ 排出量	1990年度	▲8%	▲15%
全日本菓子協会	CO ₂ 排出量	2013年度	▲7%	▲3%	CO ₂ 排出量	2013年度	▲17%	▲3%
	CO ₂ 排出原単位	2013年度	▲7%	▲26%	CO ₂ 排出原単位	2013年度	▲17%	▲26%
精糖工業会	CO ₂ 排出量	1990年度	▲33%	▲40%	CO ₂ 排出量	1990年度	▲33%	▲40%
日本冷凍食品協会	エネルギー消費原単位	2013年度	▲8.7%	▲9%	エネルギー消費原単位	2013年度	▲17.4%	▲9%
日本ハム・ソーセージ工業協同組合	エネルギー消費原単位	2011年度	▲5%	▲8%	エネルギー消費原単位	2011年度	年平均▲1%	▲8%
製粉協会	CO ₂ 排出原単位	1990年度	▲16.5%	+20%	CO ₂ 排出原単位	2013年度	▲32.1%	▲14%
全日本コーヒー協会	CO ₂ 排出原単位	2005年度	▲15%	▲45%	CO ₂ 排出原単位	2005年度	▲25%	▲45%
日本醤油協会	CO ₂ 排出量	1990年度	▲18%	▲19%	CO ₂ 排出量	1990年度	▲23%	▲19%
日本即席食品工業協会	CO ₂ 排出原単位	1990年度	▲30%	▲18%	CO ₂ 排出原単位	1990年度	▲21%	▲18%
日本ハンバーグ・ハンバーガー協会	エネルギー消費原単位	2011年度	▲5%	+14%	エネルギー消費原単位	2011年度	年平均▲1%	+14%
全国マヨネーズ・ドレッシング類協会	CO ₂ 排出量	2012年度	▲8.7%	▲10%	CO ₂ 排出量	2012年度	▲21.7%	▲10%
	CO ₂ 排出原単位	2012年度	▲5.1%	▲15%	CO ₂ 排出原単位	2012年度	▲18.2%	▲15%
日本精米工業会	エネルギー消費原単位	2005年度	▲10%	▲9%	エネルギー消費原単位	2005年度	▲12%	▲9%
日本加工食品卸協会	エネルギー消費原単位	2011年度	▲5%	▲7%	エネルギー消費原単位	2011年度	▲5%	▲7%
日本フードサービス協会	エネルギー消費原単位	2013年度	▲6.8%	▲10%	エネルギー消費原単位	2013年度	▲15.7%	▲10%